



安方中だより

令和4年1月31日 第9号

大田区立安方中学校

「ピンチをチャンスに」

校長 佐藤 彰

令和4年は、新型コロナウイルス感染症が再び猛威をふるう中で幕を明けました。オミクロン株の感染力や感染スピードは、これまでと比べものにならず、小中学生の集団感染も数多く起きています。先日、新型コロナウイルス感染症で亡くなった人の数が、東日本大震災の死者・行方不明者の数をこえたという報道がありました。学校では、緊張感をもってこれまでの感染防止対策をさらに徹底してまいります。



人類と感染症の関わりは古く、紀元前1100年の古代エジプトの王のミイラから「天然痘」に感染したあとが見つかっています。14世紀には「黒死病」と呼ばれるペストが大流行し、世界中で約1億人が亡くなったと推定されています。また、元々はインドの風土病（その地域独特の病気）だった「コレラ」は、インドを植民地にしたイギリスの覇権拡大にともない世界に広がりました。日本でも、明治の開国前後に大流行し、江戸だけで26万人が亡くなったそうです。ちなみに、以前「JIN-仁」というドラマでこのころのコレラと闘う人々の様子を扱っていました。さらに、1918年から世界中で大流行した「スペイン風邪（インフルエンザ）」は、約4000万人以上が犠牲になったといわれています。日本でも、約40万人の人が亡くなっています。

歴史を振り返ると、人類はたびたび感染症に苦しめられ多くの命が失われてきました。しかし、感染症の流行は、人々の思考や行動を大きく変え、世の中が劇的に変革するきっかけともなってきました。

例えば、14世紀のヨーロッパで人口の3分の1が亡くなるほど猛威をふるったペストの流行は、それまでの生死の価値観が揺らぐとともに、封建社会が崩壊し教会の権威が失墜したと言われていています。それが、新しい価値観に基づく学問や芸術を求めるルネサンスを生み、のちの宗教改革にもつながったといわれています。

コレラは汚れた飲み水から感染が広がったため、公衆衛生という考えが生まれ、上下水道の整備が世界に広まりました。このため、コレラは「衛生の母」と呼ばれることがあります。

スペイン風邪が流行した1918年は、第1次世界大戦の最中でしたが、各国の軍隊で感染者が相次いだことが戦争の終結を早めた要因のひとつとも考えられています。

これらの歴史は、コロナ禍で苦しんでいる私たちに、危機は社会変革のチャンスであることを教えてくれているような気がします。学校も、今まで当然と思っていたことを見直す、良い機会であると感じています。

コロナ禍を契機に、私たちが当たり前のこととってきた、対面によるコミュニケーションが制限され、仕事や学校や塾もオンラインで行われるところも増えました。また、多くの学校行事や地域行事、連合行事も延期や中止となりました。

本校は、密を避けるために朝礼などの集会をオンラインで行っていますが、オンラインには移動や整列の時間がかからないという利点があります。余った時間を学級での活動や授業の準備にあてることができます。コロナ後も、対面による集会和オンラインによる集会を併用していきたいと思っています。

学校行事の多くは、丸1日かけて実施していたのを、昼過ぎまでの内容としました。やってみたら、取組にかかる時間が短縮され、生徒も教員も疲弊することなく、十分に達成感も得ることができたと感じています。来年度以降も、内容を精選して実施していきたいと考えています。

コロナに翻弄されるのではなく、この時代に生きたからこそ身に付けられることがあるととらえて、思考や行動を変えていくことが大切だということです。

コロナが終了したら、コロナ前の学校にもどるのではなく、新しい学校生活を作っていくという価値観を、教職員や生徒と共有していきたいと考えております。

「第20回ものづくり教育・学習フォーラム」

令和4年1月15日（土）に大田産業プラザP i Oにて2年ぶりに「ものづくり教育・学習フォーラム」が開催されました。しかし、新型コロナウイルスの感染が急速に拡大していることを鑑み、舞台発表と展示発表が中止となり、体験学習と競技会の実施となりました。本校からは、木工部門に3名、ソーイング部門に3名の生徒が参加しました。木工部門は、1枚板から自由製作をしました。3名とも蝶番を使用した複雑なデザインにもかかわらず、工具を巧みに使用し、作品を仕上げました。ソーイング部門は、1mの布から巾着袋の製作をしました。事前に作業工程や注意事項などをデータ化し、タブレット端末で確認しながら丁寧に作業をし、巾着を完成させました。参加した6名すべてが4時間という制限時間内に素晴らしい作品をつくりあげ、各賞を受賞しました。

木工部門 技能賞 石渡采音さん 技能賞 藤見善都さん アイデア賞 高橋一輝さん
 ソーイング部門 最優秀賞 吉田千弘さん 技能賞 高津あかりさん 技能賞 村上璃奈さん



「表彰」おめでとう!!

【男子バスケットボール部】

○第74回区民スポーツ大会秋季バスケットボール大会
第1位
 おめでとう!



【第20回ものづくり教育・学習フォーラム展示発表 出品作品】

- ミニ工具箱 山下 愛さん (1年)
- エコバッグ 松村 有惟さん (2年)
- 絵本 毛利 秀人さん (3年)
- 深山 和希さん (3年)
- デザイン 青木 里緒さん (3年)
- LED スタンド 佐々木美空さん (3年)

おめでとう!

